

ポスターの制作

NO. 2

年

組

氏名

1. テーマを決める①（描くポスターの目的をはっきりさせる）

テーマ

このテーマを選んだ理由（個人的な気持ちの方が説得力がある）

誰に（投げかける対象）

どうさせる（ポスターの効果）

2. テーマについて研究する②（テーマについて研究を深め、内容のあるポスターを制作しよう。）

○原因について研究しよう。（悪い状態になる原因や、逆にいい状態に戻すためにはどうしたらよいか研究する。）

○理想的な状態とは、どんな状態だろうか。考えてみよう。

○また、最悪の結果とはどんなのだろう。想像してみよう。

○その他、制作に当たって参考になる資料を収集しよう。 ※見当違いなポスターは、恥ずかしい

3. アイディアの考察のしかた④

① 原因を絵にする。 ② いい状態を絵にする。 ③ 悪い状態を絵にする。 ④ 結果を絵にする。

⑤ 大げさに考えてみる（もし～なら） ⑥ 立場をかえてみる ⑦ 擬人法を使ってみる ⑧ 物の大小をかえる

⑨ 連想的に考える（悪人→狼） ⑩ 象徴的に考える（平和→白いハト） ⑪ アイディアを組み合わせる

4. アイディアの考察④（頭に浮かんだアイディアを文章で表わし、簡単に描いてみよう）

1 案	
2 案	
3 案	

5. アイディアスケッチ④

6. コピー（文案）を考える⑤

※アイディアのチェック

- この段階で以下のようなことが、アイディアに入っていないか？
- ▼著作権（漫画やアニメのキャラクターなどを勝手に使う）
 - ▼商標権（商品名が入っている）
 - ▼肖像権（現在の他人の顔写真など勝手に使う）
 - ▼人権（絵柄や言葉が特定の人を不快にさせる）

7．資料集め③（ポスターの制作のために、集めなければならない素材資料はなんですか）
図鑑、写真資料、イラスト集、図案集 など ただし著作権に注意しましょう

8．原画を描く⑦（絵のアイディアが決まったら、しっかりと原画を描く）



9．下絵の制作⑦

- 原画を描いた場合は、原画をみながら拡大して、画用紙へ写します。
原画を描かない場合は、B4コピー用紙などの薄い紙に、実物大で描き、裏を4Bで塗りつぶし、画用紙に写します。

10．コピーのレタリングとレイアウト⑥⑩（コピーが決まったら、レタリングをしよう）
別の紙に書いて写します。方眼紙にレタリングし、裏を4Bの鉛筆で塗りつぶし、画用紙に写します。
レタリングが苦手な人は、パソコンで文字を印刷して、適当なサイズに拡大し、それを写します。

11．配色や技法の手順を計画し、着色します⑩

- 配色効果 色彩効果 色彩感情 ドミナントカラー アクセントカラー セパレーション
グラデーション スパッタリング ドリッピング スタンピング バチック デカルコマニー
マーブリング コラージュ